

南風原町総合防災訓練実施要綱

1. 目的

地震発生後(役場閉庁時)の避難者受入訓練や防災講話等を行う。避難者受入対応訓練においては、受入時の電子申請方法について対応を確認する。

町民(関係団体)に各種訓練への参加を促し、防災意識の高揚を図る。

《 第五次南風原町総合計画での位置づけ 》

5. みどりとまちが調和した安全・安心のまち

↳ (1) 安全・安心に暮らせるまちづくり

2. 主催 南風原町、南風原町教育委員会
3. 協力 東部消防組合、南部水道企業団、陸上自衛隊、社会福祉協議会
4. 実施日時 令和8年1月24日(土)9時~11時50分
5. 場所 南風原町立南風原小学校運動場、体育館
6. 参加対象 町議会、区長会、民生委員、地域住民
7. 参加人数 200名(目標)
8. 訓練基本想定(概要)

令和8年1月24日、午前9時頃、強い地震が発生した。南風原町では、庁舎内部の震度計で震度6弱を感知した。これに基づき、災害対策本部を設置し、防災無線や町ホームページ公式LINE等を活用し、住民への避難指示を行った。また関係機関と連携し、地震による被害状況等の情報収集にあたった。

沖縄気象台からは「震源・震度に関する情報」が発表され、南風原町で震度6弱、震源地は沖縄本島の南東海上、地震の規模はマグニチュード7.8、震源の深さは30キロメートルと推定され津波も発生すると予報が出された。

この地震により、町内各地では家屋の倒壊、多数の火災発生、水道等のライフラインなどに甚大な被害が生じたため、災害対策本部では、情報収集、広報、避難指示、障害物の除去等を行い災害応急対策にあたることとした。また多くの住民や観光客が避難所へ避難を行うという状況となったため、庁舎内部や関係機関と連携し避難所運営に務めることとなった。

9. 日程

訓練開始の9時までに参加者は各自で南風原小までの避難訓練を実施する。

- 9:00 防災訓練開始式
主催者あいさつ
訓練内容説明

- 9 : 05 ~ 避難者受入対応訓練
- ・避難所受入に特化した訓練
- 9 : 05 ~ 10 : 05 各種訓練・体験（各ブースに分かれて実施）
- ・ A E D 講習 東部消防
 - ・濃煙体験 東部消防
 - ・消火訓練 東部消防
 - ・給水訓練 南部水道
- 10 : 05 ~ 10 : 15 全体訓練（運動場中央でデモンストレーション）
- ・倒壊家屋救助訓練 陸上自衛隊
 - ・防疫訓練 町役場
- 10 : 15 ~ 11 : 45 防災講話（体育館）
- ・講師 地域防災マネージャー賀数淳
- 11 : 45 防災訓練終了式
- ・講評 東部消防消防長
- 11 : 50 自衛隊の炊き出しカレーを各自試食し解散

10. 訓練実施上の留意事項

(1) 訓練実施等の安全管理等

訓練実施に際しては無事故を最優先とし、安全管理に細心の注意を払うこと。

(2) 訓練参加者の服装

- ① 役場職員の訓練実施時の活動服は、動きやすい服装とする。
- ② その他の参加者の服装についても日常の動きやすい服装とする。

11. その他

(1) 訓練当日が悪天候、その他訓練実施に著しく支障を及ぼし又は及ぼすおそれがある場合は訓練を中止する。中止等の決定は、訓練当日 8 時 30 分までに決定し、すみやかに各実施機関(団体)へ電話等で連絡する。

(2) 訓練中に緊急事態が発生した場合は、即時訓練を中止して対応する。